

## 平均年齢 74 歳 いつか歌える日を夢見て

ゴールデンエイジふくい団長 斉藤厚一

先日、シニア合唱団の記事が有りましたが、私ども**ゴールデンエイジふくい**はまさにそれで、2006 年に団塊の世代大量がリタイアとの報道があったのを受け、芯になるメンバー10 余名に声を掛け、ロータリークラブやライオンズクラブなどに楽譜は読めなくてもよいという条件で呼びかけ、発足日には記者クラブを通じて取材依頼を出し、当日夜のテレビ、翌日の新聞には大々的に掲載されました。

その後は、我が家の電話が鳴り続けました。1 ヶ月で 60 名も応募があり、以後 70 名台を突破し現在 80 名、平均年齢 74 歳で、年齢合計は 5900 歳余になります。

<https://www.facebook.com/GOLDENAGEfukui/>



Youtube に演奏動画も有りますのでご覧頂けると嬉しいです。  
[https://youtu.be/rh\\_239zWmeY](https://youtu.be/rh_239zWmeY)

練習は毎週火曜日午後 1:30~4:30 の 3 時間、福井県立音楽堂練習室。「健康長寿の福井県」を実践しているシニア男声合唱団です。現在、練習は 3 月から休んで居ますが、ピアニストには専属料として毎月謝金の 50%を差し上げ、団員有志で応援基金として約 6 ヶ月の謝金にあたる基金を贈呈しました。

これまでの活動を紹介しますと、2007 年 7 月には、第 43 回献血運動推進全国大会（皇太子殿下ご臨席）に出演、2009 年 6 月には天皇、皇后陛下をお迎えして開催される「全国植樹祭 2009 ふくい」では天皇、皇后両陛下のお手植えに合わせて合唱を披露しました。

2018 年は第 73 回福井国体・障スポの全 4 回の開会式、閉会式の式典音楽隊として男声合唱部を担当しました。年齢の関係でステージ上での楽譜が見辛く 14 年間余に 150 回ほどのほぼ全てのステージを暗譜で演奏しております。

受賞歴は、2015 年 3 月平成 26 年度福井県文化奨励賞受賞、2015 年度福井放送「FBC かがやき基金」賞受賞。2016 年 10 月内閣府「エイジレス・ライフ社会参加活動団体顕彰」、2016 年 11 月 第 31 回国民文化祭・あいち 2016 合唱の祭典 IN 愛知に出演し聴衆が選ぶ最も心に残る団体に贈られる「聴衆賞」を受賞しました。

そうなんです。平均年齢 74 歳のメンバーはスマホを持っている方も少なく、Zoom 等は他所の話です。5 月に予定して居た演奏予定曲をパート別の演奏メドレー CD とし、出来るだけ音と歌詞を忘れないように自習するようにしております。

元々楽譜が読めないメンバーが多く毎日自習を 1~2 時間するメンバーは多いので多分練習してくれていると思います。

## メンバーのつながりを大切にしたい！

田無混声合唱団 西山俊雄

私達は西東京市を活動拠点にしていますが、埼玉県はお隣なのにあまり接触場面が無く、こんなに活発に活動されている事、存じ上げませんでした。また、多田武彦先生との繋がりもお持ちだったのですね。

昨年、近隣の男声合唱団の有志古株メンバーが集まって「タダタケ歌の会」と言う集まりを作って演奏会を開きました。我が団の古株もそれに参加し「君も...」と声を掛けられていますが、埼玉県と東京多摩で同様の動きが進んでいたのは、言ってみれば「奇遇」ですね。私も 50 年近く前に歌った「雨」、そして「ピエロ」、懐かしく思い出しました。本題からの脱線お許しを。



現状は、団としては「途方に暮れている」状態です。ただし、メンバーの繋がりは何とか大切にしたい、と言う事でメンバーの近況報告やコメントを募り、団のホームページに募集・掲載しているのが活動と言えば活動です。ホームページをご覧いただければと思います。

<https://tanakon.web.fc2.com/index.html>